

## ■地元関係者ヒアリング調査結果について

コミュニティバスや乗合タクシーの主要ユーザーとなる高齢者の意見や、事業を支える関係者の意向を確認するため、ヒアリング調査を行った。

### 1. 憩いのサロンでのヒアリング結果

#### ●実施概要

会場	日時	参加者数（回答者）
上ヶ会場	1月8日（水）10：30～11：00	44名
下門会場	1月8日（水）11：15～11：30	35名
東大高会場	1月14日（火）15：00～15：30	54名
馬場会場	1月16日（木）13：30～13：50	76名
小迎会場	1月21日（火）10：45～11：15	50名

#### ●指摘された主な意見

##### ○コミュニティバスに対する意見

- ・赤ルート、青ルートの逆回りが欲しい。
- ・公民館前の道を通るなど、集落内を通って欲しい。2～3人程度しか乗っていないのだから、小さなワゴン車にして、狭い道路を通るようにすべき。
- ・時刻表をみると、昼間の運行されていない時間がある。運転手は休むが、バスは休ませる必要がないので、その時間も運行させるべきではないか（病院利用は午前中が多く、ちょうどお昼の時間帯に帰りたいニーズが多い）。
- ・17:30 が最終ダイヤとなっている。冬は暗いが、夏はまだ明るい時間。19:00 頃まで運行させて欲しい。
- ・バス停留所の無いところで、乗降できないか。
- ・いろんな病院の前に停留所を設置して欲しい。
- ・スーパーに乗り入れて欲しい。
- ・老人福祉センター（温浴施設）に行けるようにして欲しい。
- ・乗っている人が少ないし、税投入して維持していることを考えると「無料」にしても良いのではないか。無料にして利用者を増やす方が、環境対策にもなる。

##### ○事業全体について

- ・乗合タクシーとコミュニティバスがいっしょになった時刻表は字が小さくて見えない。文字の大きい時刻表が欲しい。
- ・スーパーや病院など、お客を送迎する施設については、協賛金をもらうべき。
- ・免許返納者に対して、2年間の無料乗車券が配布されるが、2年間とせず、ずっと無料利用できるようにして欲しい。

## 2. 老人クラブブロック長会議における主な意見

(1月22日(水) 15:15~15:45 ブロック長11人から聴取: コミバス利用者3人)

### ○事業全体について

- ・要望を聞くより、「どうしたら使うか」といったアイデアを聞くべきだろう。
- ・現状のサービスによる税投入が「もったいない」と考えるか、「恵まれている」と考えるかは判断が難しい。
- ・PR不足だろう。

### ○コミュニティバスについて

- ・現状の利用状況なら、ワゴン車両にすべきだろう。
- ・新年会など飲み会の際に行きだけでもコミュニティバスを使えるように、30分程度運行時間を延長して欲しい。運転手の昼の休憩時間も運行して欲しい。
- ・福祉サービスで行っている交通事業を、コミュニティバス事業に投入したら便数が増やせると思う。

## 3. 利用促進友の会における主な意見

(1月22日(水) 13:30~15:00)

### ○事業全体について

- ・みんなに便利にとサービス提供すること、公平性に留意することが、逆にアダになっていると思う。導入当初の目的「お年寄り等が安全に移動できる」ようにすべきで、自家用車を運転する人にサービス提供する必要はない。

### ○コミュニティバスについて

- ・予約の必要が無く、バス停に行けば使えるコミュニティバスのシステムは存続すべき。
- ・ただし、無料にする、1時間に1本程度の運行頻度、朝・夕方(20:00頃まで)の延長、昼間の休憩時間の運行といった対応をしないと、「自家用車」を乗っている人が、「乗ってみたい」とは思わない。乗ってみたいという気持ちにさせることが重要。
- ・3ヶ月間の無料キャンペーンをやってみれば、今のサービス水準が使えるものか判断できる。
- ・運賃収入を期待するよりも、会員制にして「年会費」といった形で協賛してもらう方が良い。「利用する意思表示」が明確になる「会員制」が望ましい。ただし、「年間フリーパス券」という形で、年会費的な負担方法で、よく使う人にはお得感がある方法も面白い。
- ・商店街や病院などに、バス利用券を購入してもらい、お客にバス利用券を配ってもらう形で、利用促進と協賛協力してもらうことも良い。
- ・いろんな試みをすべきであろう。

### ○乗合タクシー事業について

- ・タクシー停留所はもっと増やすべき。歩きたくない人が多いので、もっと増やせば使いたいと思うだろう。
- ・自宅前から行きたい所にいってもらいたいという意見は、わがままな意見であり、それは聞く必要はない。個人のわがまままで公共がサービスするべきではなく、グループでの利用なら可能といった公共性を考える必要がある。
- ・困っている人のために、買い物・病院など限定したサービスが必要だろう。

- ・蒲郡市の高齢者タクシーチケット配布事業（市・事業者・利用者の負担割合＝2：1：7）は面白い。コミュニティバスを残して、乗合タクシーの替わりとしてチケット提供する方法もある。
- ・今の乗合タクシーは、停留所から最寄りのバス停留所で100円としているが、自宅から特定箇所（商業施設・病院・駅）を一定の負担でのデマンド型交通にする方法もある。
- ・ボランティアによるサービスもあっても良い。
- ・いろんな方法を検討しても良いのではないか。

### ●憩いのサロンのヒアリング結果（記録）

会場	日時	参加者数
上ヶ会場 (上ヶ公民館)	1月8日(水) 10:30~11:00	52名 (事務局8名含む)
<p><b>【アンケート結果】・回答者数＝44名（事務局含まず）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆめころんの認知状況 = 44名（100%）</li> <li>○ゆめころんの利用状況 = 24名（54.5%）</li> <li>○乗合タクシーの認知状況 = 25名（56.8%）</li> <li>○乗合タクシーの利用状況 = 2名（4.5%）</li> </ul>		
<p><b>【自由意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○サロンまでの移動手段 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上ヶ会場までの主な移動手段：歩き22名、自動車6名、自転車等</li> <li>・他のサロン会場も多くの方が参加（自転車にて役場まで+コミバス利用者あり）</li> </ul> </li> <li>○コミュニティバスに対する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ルートの逆回りが欲しい（壱町田地区住民）</li> <li>・手を挙げたら止まってもらえないか。</li> <li>・上ヶ公民館前の道を通るなど、集落内を通って欲しい。</li> <li>・2～3人程度しか乗っていないのだから、小さなワゴン車にして、狭い道路を通るようにすべき。</li> <li>・役場の職員が運転すればよい。</li> <li>・ゆめたろうプラザによく行くが、青ルートの逆回りが欲しい。</li> </ul> </li> <li>○事業全体について <ul style="list-style-type: none"> <li>・やすらぎの森墓園まで行けないか。</li> <li>・荷物の忘れものをした時の連絡先を教えて欲しい。</li> <li>・乗合タクシーとコミュニティバスがいつしょになった時刻表は字が小さくて見えない。コミュニティバスだけの時刻表を友人が役場で入手した。文字の大きい時刻表が欲しい。</li> <li>・スーパーや病院など、お客を送迎する施設については、協賛金をもらうべき。</li> </ul> </li> </ul>		

会場	日時	参加者数
下門会場 (下門区公民館)	1月8日(水) 11:15~11:30	35名 (事務局15名含む)
<p>【アンケート結果】・回答者数=35名(事務局含まず)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆめころんの認知状況 = 35名(100%)</li> <li>○ゆめころんの利用状況 = 6名(17.1%)</li> <li>○乗合タクシーの認知状況(使用方法) = 0名(0%)</li> <li>○乗合タクシーの利用状況 = 0名(0%)</li> </ul> <p>【自由意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティバスに対する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・池田町に住んでいる。近くに停留所が無い。</li> </ul> </li> <li>○乗合タクシーに対する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り方が分からない。教えて欲しい。</li> </ul> </li> <li>○事業全体について <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民アンケート調査を回答した。結果はいつ公表されるか。</li> </ul> </li> </ul>		

会場	日時	参加者数
東大高会場 (東大高公民館)	1月14日(火) 15:00~15:30	69名 (事務局14名含む)
<p>【アンケート結果】・回答者数=54名(事務局含まず)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ゆめころんの認知状況(使用方法) = 38名(70.3%)</li> <li>○ゆめころんの利用状況 = 12名(22.2%)</li> <li>○乗合タクシーの認知状況(使用方法) = 2名(3.7%)</li> <li>○乗合タクシーの利用状況 = 0名(0%)</li> </ul> <p>【自由意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティバスに対する意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表をみると、運転手の休憩時間の確保だと思うが、昼間の運行されていない時間がある。バスは休ませる必要がないので、その時間も運行させるべきではないか。</li> <li>・17:30が最終ダイヤとなっている。冬は暗いが、夏はまだ明るい時間。19:00頃まで運行させて欲しい。</li> <li>・病院目的の利用者が多いと思う。午前中に病院診察後、ちょうどダイヤのない時間帯に帰りたいたいというニーズが多い。タクシーで帰る場合もある。運転手の休憩時間をずらして、12時台は運行して欲しい。</li> </ul> </li> <li>○事業全体について <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許返納者に対して、2年間の無料乗車券が配布されるが、2年後はどうなるのか。2年間とせず、ずっと無料利用できるようにして欲しい。</li> <li>・上ヶ地区に居住しているが、北山会場(くすのきの里)の憩いのサロンに参加する。コミュニティバスを利用しようとする、乗り合いタクシーからコミュニティバスに乗り換え、また、乗り合いタクシーに2回乗り換える必要がある。歩くと40分程度が、バスを利用</li> </ul> </li> </ul>		

すると1時間かかってしまうようでは、バスは利用できない。直接、サロンにいけるようにして欲しい。

会場	日時	参加者数
馬場会場 (砂川会館)	1月16日(木) 13:30~13:50	88名 (事務局12名含む)
<p><b>【アンケート結果】・回答者数=76名(事務局含まず)</b></p> <p>○ゆめころんの認知状況(使用方法) = 62名(81.6%)</p> <p>○ゆめころんの利用状況 = 42名(55.3%)</p> <p>○乗合タクシーの認知状況(使用方法) = 5名(6.6%)</p> <p>○乗合タクシーの利用状況 = 3名(3.9%)</p>		
<p><b>【自由意見等】</b></p> <p>○コミュニティバスに対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・憩いのサロンの開催場所の近くにバス停留所を設置して欲しい。</li> <li>・原田、壺町田地区などにも運行して欲しい。</li> <li>・12:00~13:00の休憩時間も運行して欲しい。</li> <li>・バス停留所の無いところで、乗降できないか。</li> <li>・いろんな病院の前に停留所を設置して欲しい。</li> </ul>		

会場	日時	参加者数
小迎会場 (小迎公民館)	1月21日(火) 10:45~11:15	50名 (事務局10名含む)
<p><b>【アンケート結果】・回答者数=40(事務局含まず)</b></p> <p>○ゆめころんの認知状況(使用方法) = 30名(75.0%)</p> <p>○ゆめころんの利用状況 = 10名(25.03%)</p> <p>○乗合タクシーの認知状況(使用方法) = 1名(2.5%)</p> <p>○乗合タクシーの利用状況 = 0名(0%)</p>		
<p><b>【自由意見等】</b></p> <p>○コミュニティバスに対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗っている人が少ないし、税投入して維持していることを考えると「無料」にしても良いのではないか。無料にして利用者を増やす方が、環境対策にもなる。</li> <li>・スーパーに乗り入れて欲しい。</li> <li>・老人福祉センター(温浴施設)に行けるようにして欲しい。</li> </ul>		